

治療を希望される方へ

当外来では以下のスケジュールで検査を施行致します。

・感染症検査（ご夫婦）奥様：約5,000円（**自費**）
ご主人：約5,000円
B型肝炎、C型肝炎、HIV等の感染症の検査です。
1年に1度、ご夫婦で検査を受けていただく必要があります。

・AMH：約5,000円（**自費**）
卵巣機能を評価します。

・子宮頸管細菌・クラミジア検査
子宮や卵管・膣に細菌やクラミジア等の感染がある場合は、炎症を生じ不妊原因になることがあります。無症状であっても治療の対象となります。
月経中以外なら検査可能です。
クラミジア検査：約1,000円（**保険**）

・子宮がん検診：約1,000円（**保険**）
子宮がんの検診を行います。月経終了直後が最も適しています。

・精液検査：約5,000円（**自費**）
最新のコンピューター装置で精子濃度、運動率等を調べます。精子の性状は健康状態により変動するので、数回の検査が必要です。
排卵時期は避けて下さい。

・基礎体温
基礎体温表はできる限り毎日記録し、受診時に必ず持参して下さい。

・ホルモン検査①：約4,000円（**保険**）
卵巣および下垂体機能を評価します。月経周期の3日目前後に施行します。
検査項目：LH、FSH、PRL、E2

・甲状腺ホルモン検査：約1,600円（**保険**）
甲状腺疾患の有無を調べます。
検査項目：TSH、FT3、FT4

・子宮卵管造影（要予約）：約5,000円（**保険**）
子宮腔内の形態、卵管の通過性、腹腔内の癒着の有無等を調べる検査です。月経終了後早期に施行します。月経開始1日目に来院して予約してください。

・栄養相談（随時）
いつでも栄養相談が受けられます。

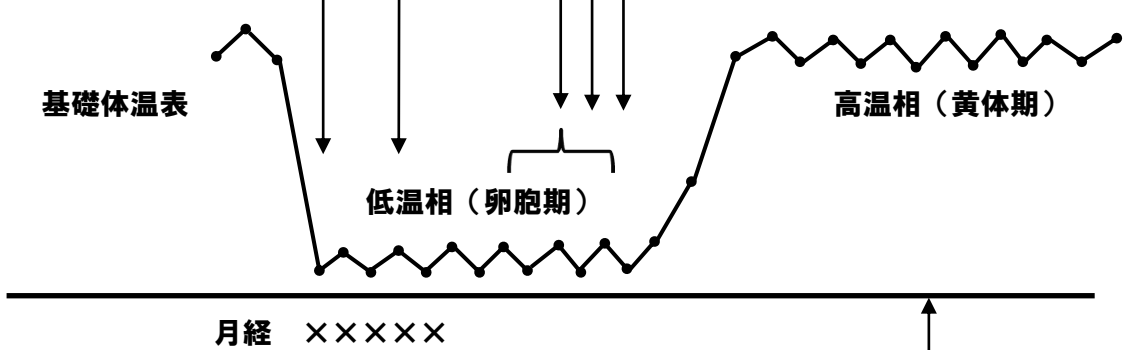
・卵胞観察
経膣超音波検査にて卵巣内の卵胞の発育を調べます。排卵までの時期に数回観察します。

・子宮頸管粘液検査
子宮頸部より分泌される粘液の性状を排卵直前に調べます。

・ホルモン検査②：約2,000円（**保険**）
卵胞発育や排卵時期を調べます。
検査項目：E2、PRG

・子宮内膜超音波検査①
排卵前の子宮内膜の発育状態を調べます。

・ヒューナーテスト（性交後の頸管粘液検査）
排卵期の子宮頸管粘液に侵入した精子の数、運動性を調べます。



・ホルモン検査③：約1,000円（**保険**）
高温相7日目頃に黄体機能を評価します。
検査項目：PRG

・子宮内膜超音波検査②
黄体機能の評価の一つとして、子宮内膜の厚さ・性状を調べます。
高温相7日目頃に検査します。

☆保険診療と自費診療の混合診療はできません

- ☆検査費用はおおよその目安です。加えて初診料または再診料がかかります。
- ☆患者様によって行わない検査もあります。
- ☆これらの検査は治療を兼ねるものもあります。
- ☆検査に並行して薬物治療を開始することもあります。
- ☆検査にはあらかじめ予約が必要なものや、検査期日をこちらで指定するものがあります。

ご不明の点については担当医師にご質問ください。

